

Takata

☆広報りくぜんたかた

9

September 2017
No.1015



華やぐ山車 煌めく音色

(8月7日、うごく七夕まつり)



10/1

沿道からの声援をお願いします

ツール・ド・三陸 サイクリングチャレンジ2017 inりくぜんたかた・おおふなと



広田半島を巡るコースをはじめ、大勢のライダーが市内各地を駆け抜けます(昨年の同大会の様子)

6回目の開催となる東日本大震災復興支援サイクルイベント「ツール・ド・三陸 サイクリングチャレンジ2017inりくぜんたかた・おおふなと」。昨年に引き続き、同大会応援団長で元F1ドライバーの片山右京さんやホストライダーの日向涼子さんらとともに、参加者の皆さんは、日々変化していく三陸のコースを快走します。沿道からの声援をお送りください。

- ◆日時…10月1日(日)、午前7時～開会式
※9月30日(土)、午後3時半～歓迎セレモニー
- ◆場所…栃ヶ沢公園(発着点、ステージイベント)
- ◆コース…市内・大船渡市周辺を通る全5コース
- ◆問い合わせ先…市役所商工観光課(内線385)

10/15

いのちは、鼓動からはじまる

全国太鼓フェスティバル

29回目となる「全国太鼓フェスティバル」。今年も出演団体の勇壮な太鼓の演奏が会場に鳴り響きます。入場手形も発売中です。

- ◆日時…10月15日(日)、午前10時～午後3時(終了予定)
- ◆場所…第一中学校体育館
- ◆出演団体…①和太鼓集団野武士(福岡県嘉麻市) ②和太鼓たざり(福岡県嘉麻市) ③Taiko Music XERO(新潟県糸魚川市) ④雄勝町伊達の黒船太鼓保存会(宮城県石巻市) ⑤佐比内金山太鼓保存会(紫波郡紫波町) ⑥鬼柳鬼剣舞(北上市) ⑦大船渡東高等学校太鼓部(大船渡市) ⑧長安寺太鼓保存会(大船渡市) ⑨氷上共鳴会氷上太鼓 ⑩気仙町けんか七夕保存会
- ◆入場券…前売り券2,000円(当日券3,000円)
※中学生未満は無料
- ◆問い合わせ先…全国太鼓フェスティバル実行委員会(市役所商工観光課内・内線385)



の広報りくぜんたかた
Takata

平成29年9月号 No.1015

CONTENTS_目次

- 2 **Takata夢追人** 熊谷海音さん
- 3 **Events**
ツール・ド・三陸 サイクリングチャレンジ2017inりくぜんたかた・おおふなと 全国太鼓フェスティバル
- 4 **Pick Up** 陸前高田の七夕まつり
- 6 **市政NEWS&TOPICS**
ピーカンナッツ連携協力協定
- 7 **市役所からのHOT LINE**
動物愛護週間/市営住宅・災害公営住宅入居者募集/コミュニティ助成事業募集/特定健診・各種がん検診
- 11 **市民のひろば**
むしばのない子あつまれ! / 祝いの百寿 / 頑張る! たかたのゆめちゃん
- 12 **健康だより**
介護お茶のみ話、保健だより
- 13 **生涯学習情報 はまらっせあ**
- 14 **地域の話題**
陸前高田ビーチバレーボール大会/小友コミセン建設工事安全祈願祭/気仙川川開き/矢作町生出地区盆踊り大会/小友町上の坊地区盆踊り大会/女性のつどい
- 16 **気仙風土記(648)**
- 17 **慶弔・数字で見る陸前高田市**
- 18 **INFORMATION**
- 20 **今月のおすすめレシピ**



COVER STORY_ 今回の表紙

うごく七夕まつりは8月7日、高田町内のかさ上げされた市街地などで行われ、各地区の色鮮やかな山車が、祭りばやしを響かせながら、練り歩きました。(関連記事4～5頁)

Takata 夢追人



夢の実現に向けて一歩踏み出す勇気につながった

東日本大震災被災児童自立支援プロジェクトで海外ホームステイを経験

● Profile

平成15年宮城県仙台市生まれ。震災での支援がきっかけで音楽に目覚める。第一中学校吹奏楽部ではホルンを担当。好きなことは歌を歌うことや演技をすること。血液型AB型のふたご座。

くまがい かのん
熊谷海音さん

第一中学校2年 高田町

今まで自分が支えられてきたように、今度は自分が誰かを支えられるようになりたい。東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト「Support Our Kids」による海外ホームステイプロジェクトで7月10日から24日までの約2週間、カナダを訪ねた熊谷海音さんは帰国後の心境をそう話した。

伝えるプレゼンテーションを行った。その中でも特に楽しかったと語るサマーキャンプでは、毎日大好きな歌を歌って過ごしたという。「そこで披露した歌が、外国の参加者にも認めてもらったことが自信につながった」と振り返った。11月に仙台市で行われる同プロジェクトの成果発表「リユニオン」に挑む熊谷さん。「できることならリユニオンでも歌を披露したい」と目標を語る熊谷さんは「将来は音楽の仕事に就きたい。今までたくさんの人に支えてもらった恩を忘れず、自分も音楽を通してたくさんの人を支えられるようになりたい」と前を見据えている。

華やかな山車 鳴り響く祭りばやし

陸前高田の夏の風物詩「七夕まつり」。「気仙町けんか七夕まつり」と「高田町うごく七夕まつり」は、8月7日にそれぞれ開催され、矢作町では8月13日に震災後3回目となる「下矢作灯籠七夕」が行われました。両日とも雨模様であいにくの天気となりましたが、多くの住民が参加し、色鮮やかな山車や威勢の良いかけ声、鳴り響く太鼓と笛の音色が見物する人を楽しませました。



①2台の山車が豪快にぶつかり合う「気仙町けんか七夕まつり」
②県内外から集まった参加者が力いっぱい綱を引き合いました
③屋とは違う華やかさを見せる「今泉組」の山車④「うごく七夕まつり」ではアッパセタかたの前を山車が運行／⑤⑥太鼓や笛で祭りばやしを響かせました
⑦子どもたちも「ヨーイヤサ」と大きな声を出しました／⑧⑨矢作町の「下矢作灯籠七夕」では、参加者が雨にも負けず彩られた山車を引きました

矢作町の「下矢作灯籠七夕」は、42年ぶりに復活してから今年で3回目。祭りばやしを響かせながら地域を練り歩き、夜には山車にろうそくがともされ、柔らかな光が夕闇の町を幻想的に彩りました。

高田町うごく七夕まつりは、同町内で行われ、大石、鳴石、森前、駅前、中央、大町、荒町、和野、川原、松原、長砂の11祭組が参加。かさ上げ工事が進んだことで、華やかな七夕飾りの各組の山車は、アッパセタかた周辺の市街地を初めて運行しました。

気仙町けんか七夕まつりは、かさ上げ工事の影響で八日町通りが使えず、2年連続の気仙川の対岸での開催となりました。「気仙組」と「今泉組」の重さ約4tの2台の山車が、勢いよくぶつかり合うと、見物人たちからは大きな歓声が上がりました。

9月20日～26日は 動物愛護週間です

◆問い合わせ先…地域福祉課生活安全係(内線207)

●ふんはしっかり処理しよう
飼育場所はもちろんですが、散歩中にしたふんも家まで持ち帰ることが飼い主の責任です。散歩は、排せつを済ませてから出かけ、ビニール袋などを忘れずに持ち歩くようにしましょう。



●犬の散歩はルールを守って
県の条例では、犬の係留が義務付けられています。散歩するときは、しっかりとリード（引き綱）を付けましょう。

動物愛護週間は、命ある動物の愛護と適正な飼育について国民の関心と理解を深めるために「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づいて設けられたものです。飼い主は、動物の習性や生態をよく理解し、愛情を持って終生まで飼育する責任があります。日頃から動物の健康管理に気を配りましょう。

動物は愛情と責任をもって終生飼いましょう

●野外の猫に対して
野外にいる猫に対してのむやみな餌付けは、野良猫を呼び寄せることになるのでやめましょう。また周辺がふん尿で汚されたり、食べ残しにカラスが集まったりするなど衛生的にも良くないことや、繁殖期の鳴き声による近隣への迷惑も考えられます。さらに、餌付けをすることにより、その猫の飼い主とみなされる場合もあります。



●誰が安心して暮らすために
飼い主の皆さんのほとんどは、しつけや散歩などのマナーを守りペットと楽しく暮らしています。しかし、一部のマナーの悪い飼い主のために、すべての飼い主が悪く見られてしまうことがあります。動物が好きな人も苦手な人も、ペットを飼っている人も飼っていない人も、誰もが安心して暮らすために責任を持ってペットを飼いましょう。

●猫は屋内で飼おう
猫を屋外で放し飼いになると、交通事故に遭ったり、他人の車に傷をつけてしまうなどの危険があります。猫の安全や健康を守り、周囲の人への被害を防ぐことは飼い主の責任です。

●不妊・去勢手術について
猫は、生後6カ月で出産できるようになり、十分な栄養があれば1匹の雌猫から1年後には20匹にまで繁殖します。「手術はかわいそう」と思う人もいますが、行き場のない命が産まれてしまうことにもなるので、出産を望まない場合は近くの動物病院に相談してみましょう。

動物慰霊祭・犬慰霊祭

大船渡保健所では、動物愛護週間に合わせ「動物慰霊祭・犬慰霊祭」を開催します。

- ◆日時…9月20日(水)、午後3時～
- ◆場所…天神山公園(大船渡市盛町)
- ◆問い合わせ先…大船渡保健所 ☎ 0192(27)9913

動物ふれあいフェスティバル2017

上閉伊気仙地方動物愛護管理事業実行委員会では、犬の基本的なしつけや動物の健康相談などができる「動物ふれあいフェスティバル2017」を開催します。

- ◆日時…9月24日(日)、午後1時～(小雨決行)
- ◆場所…大船渡市盛町河川敷グラウンド
- ◆問い合わせ先…上閉伊気仙地方動物愛護管理事業実行委員会 ☎ 090(1495)1305

東京大学・株式会社サロンドロワイヤルと 共同研究契約および連携協力協定を締結

～ピーカンナッツによる農業再生・地方創生プロジェクト～



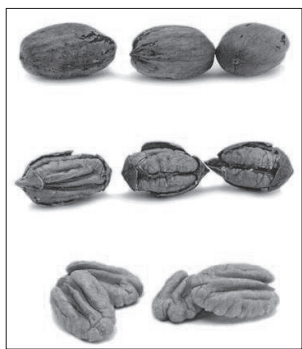
協定書にサインを交わした(左から)東京大学の丹下研究科長、藤井所長、戸羽市長、サロンドロワイヤルの前内代表

市は、東京大学、株式会社サロンドロワイヤル(大阪市、前内眞智子代表)と「ピーカンナッツによる農業再生・地方創生プロジェクト」を推進することを目的に、共同研究契約および連携協力協定を締結しました。このプロジェクトは、抗酸化作用があり、アンチエイジングや認知症予防にも効果があるといわれている高収益作物のピーカンナッツに東京大学が注目し、震災復興の一環として陸前高田市でピーカンナッツを栽培してはどうかとの提案からスタート。

その後、ピーカンナッツを使用したお菓子を製造・販売しているサロンドロワイヤルの前内代表が、プロジェクトの趣旨に賛同したこと、産学官連携でピーカンナッツを活用した農業の仕組みづくりや新たな雇用の創出に取り組めます。調印式は7月28日、市役所で行われ、東京大学大学院農学生命科学研究科の丹下健研究科長、同大学生産技術研究所の藤井輝夫所長、戸羽市長、サロンドロワイヤルの前内代表が協定書に署名。戸羽市長は「ピーカンナッツは現在の地域課題の解決につながる新しいソーシャルビジネス。4者で連携協力し、プロジェクトを進めていきたい」と話しました。

ピーカンナッツとは？

ピーカンナッツは、クルミに似た北米原産の木の実で、柔らかな渋味がない食べやすさから、アメリカを中心に生食や製菓材料、料理のトッピングなどの形で日常的に食べられている食材です。近年、ナッツ類の中でも高い抗酸化作用があることが学術論文などで発表され、認知症



クルミ科の「ピーカンナッツ」

予防などに効果のある健康食品としても注目されています。日本ではまだ希少なナッツですが、サロンドロワイヤルの人気商品「ピーカンナッツチョコレート」や、スターバックスコーヒーの冬の商品「スノー・ピーカンナッツ・フラペチーノ」などにより、年々認知度が高まっています。

プロジェクトの背景

東京大学は、ピーカンナッツの高い経済性と抗酸化作用に着目し、日本の農業の衰退と認知症患者の増加という社会課題に一石を投じるべく、28年にピーカンナッツの国内栽培・普及のためのプロジェクトを立ち上げました。28年8月には東京大学の調査団が陸前高田市を視察し、新しい産業創出に取り組む市長

の意欲に触れたことで、陸前高田市を「挑戦の地」とし、国内の研究・栽培の拠点とする構想が始動。サロンドロワイヤルの前内代表も、被災地復興にもつながるプロジェクトの趣旨に賛同し、ピーカンナッツの加工・流通の新事業を立ち上げることとなりました。

今後の取り組み

今回の協定では、陸前高田市とともに、東京大学が国内栽培に向けた最適品種・栽培技術の導入を担い、サロンドロワイヤルがピーカンナッツの食文化と市場の形成を担っていくという体制が整えられました。

サロンドロワイヤルは、協定後の8月1日、陸前高田市に「ゴールデンピーカン社」を設立。ピーカンナッツの市場・雇用・文化をつくることを目的に、市内では工場併設型カフェの建設を計画しています。今後のプロジェクトの進捗に注目ください。

◆問い合わせ先…市役所企画政策課秘書係(内線171、電子メール:rikuzentakata.a.iwate.jp)

自主的な地域活動の充実を図るため
30年度コミュニティ助成事業を募集

◆問い合わせ先…下の表の各担当課

市は、自治総合センターが地域のコミュニティ活動の充実と強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に貢献するために実施する「宝くじの社会貢献広報事業(コミュニティ助成事業)」を募集します。

◆募集事業…下の表のとおり

◆助成対象…コミュニティ組織や自主防災組織など

◆申込期限…10月6日(金) (地域防災組織育成助成事業は10月13日(金)、地域国際化推進助成事業は11月2日(木)、地域の芸術環境づくり助成事業は11月10日(金))

募集事業

事業名		助成額	助成対象事業（施設・設備などの例）	担当課（内線）
一般コミュニティ助成事業		100～250万円	コミュニティ活動に直接必要な設備（基礎工事の伴わない簡易な倉庫、収納庫、物置など）	まちづくり戦略室（346）
コミュニティセンター助成事業		事業費の5分の3以内（上限1,500万円）	集会施設の建設または大規模修繕、その建物に必要な備品の整備など	
地域防災組織育成助成事業	自主防災組織育成助成事業	30～200万円	基礎工事の伴わない簡易な倉庫、収納庫、物置など	防災課（603）
	消防団育成助成事業	50～100万円		消防本部（704）
	女性防火クラブ育成助成事業	上限100万円	防火広報用視聴覚資器材（液晶ビジョン、スクリーンなど）	
		上限60万円	防火防災訓練用資器材（水消火器セット、AEDトレーナーなど）	
	幼年消防クラブ育成助成事業	上限40万円	幼年消防用鼓笛隊に必要な道具など	
	女性消防隊育成助成事業	上限100万円	法被、ジャンパー、心肺蘇生訓練人形、訓練用マット、可搬ポンプなど	
	少年消防クラブ育成助成事業	上限100万円	災害救助訓練用資器材（救助工具収納箱、ヘルメットなど）	
地域づくり助成事業	共生の地域づくり助成事業	（ハード事業） 上限1,000万円	バリアフリー対応車両やユニバーサルデザインに配慮された備品の整備など	地域福祉課（204）
		（ソフト事業） 上限500万円	子育てに関する事業など 高齢者の生きがいづくり事業など	子ども子育て課（213） 保健課（246）
	地域資源活用助成事業	上限200万円	地域の自然や特性を活用したソフト事業の事業費や企画立案費	企画政策課（172）
	広域連携推進助成事業	上限200万円	地域間の交流を目的とした継続性のあるイベント	
	商店街づくり助成事業	上限1,000万円	街路灯やモニュメントなどの設置	商工観光課（382）
	青少年健全育成助成事業	30～100万円	主として親子で参加するスポーツ・レクリエーション活動や文化・学習活動など	生涯学習課（254）
	地域の芸術環境づくり助成事業	上限500万円	「自ら企画・製作する音楽、演劇、古典芸能、美術分野のうち、地域交流プログラム」を伴ったソフト事業	
	地域国際化推進助成事業	上限200万円	地域レベルでの国際化の推進に役立てるソフト事業	

市営住宅・災害公営住宅
入居者を募集します

◆申し込み・問い合わせ先…市営住宅管理センター ☎ 0192(53)1323または建設部建設課管理係(内線402)

市は、市営住宅と災害公営住宅の入居者を募集しています。

◆入居資格

【市営住宅】

① 入居しようとする世帯全員の所得が月額15万8千円以下の人
※高齢者や障害者、小学校就学前の子どもがいる世帯は21万4千円以下

② 結婚・転勤などのため現に住宅に困っている人

③ 入居申込者と同居者が暴力団員でないこと

【災害公営住宅】…①～④の全ての条件を満たす人

① 東日本大震災により住宅を失った人（全壊、全焼、全流失または大規模半壊、半壊で、住宅を解体した場合）、国で定める被災地で実施される事業に伴い移転が必要となった人、福島原発事故により居住が制限された人

② 応急仮設住宅（みなし仮設住宅を含む）などに住み、現在も住宅に困っている人

③ 入居申込者と同居者が暴力団員でないこと

④ 住宅再建に関する補助金を受けていないこと

◆募集戸数…下の表のとおり

◆申し込み方法…入居申込書に必要な

事項を記入の上、次のものと一緒に提出してください。

① 入居希望者全員の本籍が記載された住民票の写し

② 高校生を除く18歳以上全員の所得・課税・扶養証明書

③ 被災証明書の写し（災害公営住宅入居希望者のみ）

④ 障害者手帳の写し（障害のある人）

◆募集期間…9月19日(火)～10月6日(金)（土・日・祝を除く）

◆家賃など…家賃は入居者の収入に応じて計算されます。また、駐車場使用料と共益費が別途必要になります。



脇の沢災害公営住宅の外観

入居募集団地・募集戸数

市営住宅	団地名	3K	3LDK					
	松峰	2戸	—					
	鳴石第3	—	1戸					
災害公営住宅	団地名	1DK	2DK	3DK	1DK車いす対応	2DK車いす対応	3DKベット可	2DK車いす対応ベット可
	下和野	—	2戸	—	—	—	—	—
	水上	—	3戸	6戸	—	2戸	—	—
	西下	—	1戸	—	—	2戸	—	—
	柳沢前	—	2戸	6戸	—	2戸	—	—
	中田	5戸	28戸	11戸	2戸	1戸	2戸	—
	大野	—	7戸	9戸	—	1戸	—	—
	田端	—	4戸	3戸	—	—	—	—
	長部	—	3戸	1戸	—	1戸	—	—
	今泉	—	—	—	—	1戸	—	1戸
	脇の沢	—	17戸	5戸	—	2戸	—	—



かんのあきひと
菅野明仁 くん
(横田町)



かんのなるみ
菅野成海 ちゃん
(高田町)



さ さ きりょう
佐々木亮 くん
(米崎町)



ち ば ここな
千葉心風 ちゃん
(小友町)



こんのりょうか
金野棕風 ちゃん
(小友町)



と ば ゆうま
戸羽悠真 くん
(小友町)

むしばの
ない子
あつまれ！



(8月28日・3歳6カ月児健診で
虫歯のなかった子を紹介)



家族らと記念撮影する熊谷さん

※対象期間＝7月16日～8月15日
希望した人のみ掲載

市は、めでたく満百歳を迎えた人
に記念品を贈り、長寿を祝いました。
熊谷キヨ子さん＝米崎町＝は大正
6年8月3日、北海道歯舞群島生
まれ。大船渡市末崎町に移り住み
20歳で結婚後、4人の子宝に恵ま
れました。現在は介護老人保健施
設「松原苑」に入所していて、読
書やテレビ鑑賞を楽しみながら生
活しています。入所者がお互いに
お茶を入れて飲む習慣は、キヨ子
さんのおもてなし好きの心から始
まったそうです。

祝いの
百寿

Vol. 33



スケジュールは
公式サイトでも
見れるからね♪

頑張る！たかたのゆめちゃん

市のゆめ大使「たかたのゆめちゃん」は、平成24年1月4日に誕生しました。
子どもたちの応援団長として全国を飛び回るゆめちゃんの活動を紹介します。

8月もいろんなところに行ってきました☆彡

- 8月4日 愛媛県から民泊に来た友達をお迎えしたよ♪
- 8月5日 高寿園で夕涼み会☆彡
- 8月7日 うごく七夕まつり♪
- 8月19日 ヤルキタウンの盆踊り♪おおふなトンやすみ
っこ、秋田県大館市のはちくんと一緒に踊っ
てみたよ☆彡 (写真)



健康な体を維持するため
各種健診を受診しましょう

◆問い合わせ先…保健課保健係(内線241)

市は、特定健康診査・各種がん検診を行います(対象者には通知を送付します)。

- ◆実施する健診・検診(対象者)…①被災者健康診査(23年度に岩手医科大学が実施した研究事業同意者)
- ②若年者健康診査(18～39歳：事業所での健康診断を受診する人を除く)
- ③特定健康診査(40～74歳の国民健康保険加入者・社会保険の被扶養者)
- ④高齢者健康診査(75歳以上の後期高齢者医療制度加入者)
- ⑤肺がん検診【X線撮影・喀痰検査】(40歳以上)
- ⑥大腸がん検診(40歳以上)
- ⑦肝炎ウイルス検診(40歳以上)
- ⑧前立腺がん検診(50歳以上の男性)
- ⑨結核健康診断(65歳以上)
- ◆健診・検診日程…下の表のとおり(後期日程は広報りくぜんたかた11月本号でお知らせします)

■29年度特定健康診査・高齢者健康診査・被災者健康診査、がん検診日程(前期)

期日	場所	受付時間	対象行政区
10月2日(月)	広田地区 コミュニティセンター	午前9時半～11時	広田町1・2区
		午後1時～2時半	広田町3・4区
10月3日(火)		午前9時半～11時	広田町5・6区
		午後1時～2時半	広田町7・8区
10月4日(水)		午前9時半～11時	広田町9区、旧広田水産高校仮設住宅
		午後1時～2時半	広田町10区、広田小学校仮設住宅
10月5日(木)		午前9時半～11時	広田町11～13区
		午後1時～2時半	広田町14区
10月6日(金)		午前9時半～11時	小友町9・10区
	小友地区 コミュニティセンター	午後1時～2時半	小友町モビリア仮設住宅
10月10日(火)		午前9時半～11時	小友町1・2区
		午後1時～2時半	小友町3区甲、財当地区仮設住宅
10月11日(水)		午前9時半～11時	小友町3区乙、4区
		午後1時～2時半	小友町5区
10月13日(金)		午前9時半～11時	小友町6・7区
	米崎地区 コミュニティセンター	午後1時～2時半	小友町8区、広田町15区
10月14日(土)		午前9時半～11時	米崎町1区甲乙
		午後1時～2時半	米崎町2区・3区、佐野仮設住宅
10月15日(日)		午前9時半～11時	広田・小友・米崎・高田町に住んでいる人で、指定日に受診できない人
		午後1時～2時半	米崎町4区甲・乙
10月16日(月)	コミュニティホール	午後1時～2時半	米崎町6区甲・乙、市営住宅脇の沢団地
10月17日(火)		午前9時半～11時	高田町1区甲、第一中学校仮設住宅、高台2・3
		午後1時～2時半	高田町1区乙、栃ヶ沢地区仮設住宅
10月18日(水)		午前9時半～11時	高田町6・11区
		午後1時～2時半	高田町12区甲
10月19日(木)	コミュニティホール	午前9時半～11時	高田町12区乙、中和野・西和野地区仮設住宅、市営住宅下和野団地
		午後1時～2時半	高田町14区、高田高校仮設住宅
10月20日(金)		午前9時半～11時	高田町15区、大隅地区・大隅地区第2仮設住宅
		午後1時～2時半	市営住宅中田団地、太田地区・サンビレッジ仮設住宅
10月23日(月)	米崎地区 コミュニティセンター	午前9時半～11時	米崎町7区、米崎小学校・米崎中学校仮設住宅
		午後1時～2時半	米崎町5区乙
10月24日(火)		午前9時半～11時	米崎町8区甲・乙、西風道地区仮設住宅
	コミュニティホール	午後1時～2時半	米崎町9・10区、和方・堂の前地区仮設住宅
10月25日(水)		午前9時半～11時	高田町17区
		午後1時～2時半	県営栃ヶ沢アパート



集まった地域の人たちは、手作りのやぐらを中心に「高田音頭」や「チャオチャオ陸前高田」の曲に合わせ踊りました

矢作町生出地区盆踊り大会

新たな地域おこしのイベントに

矢作町生出地区の盆踊り大会（生出夏祭り実行委員会主催）は8月14日、同地区コミュニティセンターで行われました。

35年ぶりの盆踊り大会は、市の地域おこし協力隊員の平山直さんらが中心となって開催。平山さんは「この地区には木炭まつりの経験がある。その経験を新しい形で次の世代に継承していければ」とあいさつし、集まった地域の人たちが手作りのやぐらを中心に踊りの輪を広げました。

陸前高田ビーチバレーボール大会

3年ぶりに砂浜で熱戦を展開

カラオケクレヨングループCUP陸前高田ビーチバレーボール大会は7月30日、広田町の大野海岸で行われました。

昨年は、高田町の総合交流センター建設予定地に砂を運んだ特設コートでの開催でしたが、今年は3年ぶりに砂浜での開催。県内各地から32チーム171人の選手が参加しました。トーナメント方式の男女混合4人制で行われ、同じ大学のバレー部出身者らによるチーム「ストロング」が優勝を飾りました。



ネット際で激しい戦いを繰り広げる参加者

小友町上の坊地区盆踊り大会

久々の開催で笑顔の輪が広がる

小友町上の坊地区の盆踊り大会は8月16日、常膳寺で開催されました。

同地区での盆踊り開催は14年ぶりで、ボランティアをきっかけに関わりを持った首都圏の若者たちの協力で復活。新沼裕部落会長は「部落としてやりたいという気持ちはずっとあったので、開催できてうれしい」と話し、交流の窓口となったマルゴト陸前高田の永田園佳さんは「地域の人たちがやりたいと思う限りは続けていきたい」と意気込みました。



境内につくられたやぐらを中心に踊る参加者



工事の安全を願いくわ入れや玉串奉てんなどが行われました

小友コミセン建設工事安全祈願祭

安全・安心な活動拠点の整備へ

小友地区コミュニティセンター建設工事の安全祈願祭は7月31日、小友町柳沢地内の建設予定地で行われ、関係者ら約20人が出席して工事の安全を祈願しました。

旧柳沢仮設住宅があった場所に整備される新しい施設は、現在の施設が震災で浸水したため、地域住民からの要望を受けて整備するもので、木造平屋建てで、延べ床面積約530平方メートル。建設費は1億7992万円で、29年度内の利用開始を目指します。



エスカレーターを利用できると話し、車いすの前輪を持ち上げ後輪だけで移動する方法を披露する成田さん

女性のつどい

諦めなければ前に進んでいける

女性のつどい（市地域女性団体協議会主催）は8月27日、コミュニティホールで開催されました。

「あきらめない誰もが笑顔で生きたい」をテーマに、市内の女性ら約170人が参加。リオパラリンピック水泳選手の成田真由美さんが「自分の可能性を求めて」と題して講演しました。「障害を受け入れるには時間がかかったが、人は一人だけでは生きられない」と話し、「諦める理由をつけずに、明るく前向きに生きていくことが大切」と強調しました。

気仙川川開き

亡き人を悼む慰霊の明かり点々

気仙町今泉地区の旧盆行事「気仙川川開き」は8月15日、かさ上げ工事の影響で昨年に続き、気仙町内の高台をメイン会場に開かれました。

会場では、長部保育所の園児たちなどがけんか七夕ばやしを披露。水難事故で命を失った人や先祖を供養するための「川施餓鬼慰霊祭」では、僧侶らによる読経の中、参加者一人一人が焼香を行いました。続いて、約200個の灯籠が船上から流されると、灯籠の明かりが点々と川面を照らしていきました。



幻想的な光を放ち寄り添うように流れていく灯籠

慶 弔(7月16日～8月15日届け出分)

※届け出人が希望した人のみ掲載

◇おめでた()は保護者・字名

◎男の子

高田	菅野 大和	(大・西和野)
小友	戸羽 海響	(隆太・谷地館)
広田	よしだ 海澄	(哉・赤坂角地)
	むらかみ 村上 晴哉	(慧・蒲田)

◎女の子

高田	菅野 彩陽	(一步・中和野)
	しらやま 白山 すず花	(武士・法量)
米崎	ほそや 細谷 有那	(隆基・地竹沢)
小友	こんの 紺野 涼榎	(学・茗荷)

◇お幸せに()は字名

米崎	おの かずたか 小野和剛・伊藤美香	(野沢)
	さかいはやと 堺勇人・くまがい 熊谷はるみ	(川内)

◇おくやみ()は年齢・字名

矢作	かとう 加藤 千枝子	(89歳・二又)
	いとう 伊藤 澄男	(82歳・諏訪)
横田	しらかわ 白川 タモツ	(94歳・宝田)
竹駒	いわぶち 岩渕 美枝子	(88歳・相川)
	きくち 菊池 一郎	(82歳・上壺)
	さとう 佐藤 久也	(88歳・細根沢)
気仙	おおさか 大坂 昇	(82歳・月山)
高田	よしだ 吉田 正雄	(99歳・荒沢)
	むらかみ 村上 福子	(65歳・本丸)
	いいづか 飯塚 キン子	(91歳・大隅)
	かんの 菅野 のりこ 則子	(88歳・中田)
小友	きんの 金野 スエ子	(87歳・沢辺)
	むらかみ 村上 ケイ子	(94歳・財当)
	おいかわ 及川 テルヨ	(92歳・柳沢前)
	むらかみ 村上 まさあき 雅昭	(50歳・門前)
	きんの 金野 よしお 義男	(92歳・沢辺)
広田	よしだ 吉田 チサト	(95歳・中沢)
	ふじわら 藤原 きくこ 紀久子	(76歳・田端)
	こまつ 小松 ユキ子	(93歳・大祝)

数字で見る陸前高田市(平成29年7月31日現在)

市内の火災救急活動(7月) ()は1月からの累計

◆建物	0件 (4件)
◆林野など	0件 (2件)
◆出動件数	79件 (526件)
◆搬送人員	78人 (514人)

市の人口(住民登録人口) ()は前月比 出生・死亡数は7月分

男性	9,494人 (－ 7人)
女性	10,138人 (－ 2人)
計	19,632人 (－ 9人)
	(出生 4 死亡 21)
世帯数	7,606世帯 (+ 6世帯)

市内の交通事故(7月) ()は1月からの累計

◆人身事故	2件 (16件)
◆物損事故	28件 (217件)
◆負傷者	4人 (24人)
◆死亡者	0人 (0人)
◆飲酒運転	0人 (1人)



(648)

斎金 藤野 静一・文責
多美子・挿絵

説話群

いきつつきとスズメー

(10)

昔々のこと、母親と姉妹の3人が暮らしていました。その家は、懸命にいくら働いても暮らしが楽にならず、いつも貧乏でした。ある時、姉妹は母親に「おらだちは、町さ出て奉公してくる。そして銭こ貯めてくつから、母さんは1人で留守番してろや」と話しました。母は寂しそうな顔をしていましたが、姉妹は家を出て、町の大きな家で働くことにしました。

2人で懸命に働いていたところ、母が病に倒れてしまったとの便りがあり、病で命が助からないかもしれないから帰ってきてくれと言うのです。妹は「おつ母はなんぼ寂しいだろう」と、着物もそのまま、



髪もとかさず大急ぎで家に帰りました。ところが母は、本当に今日か明日かの運命にあり「ああ、よく帰ってくれた。そんで姉さまは」と聞きます。妹は「姉こはまだだ。おしやれな姉は、着物を着替えたり、床屋さ行ったりで帰るのが遅れてしまった」と言う。母は「何たらこった。俺はそれまで待てない」と待っているうちに、妹の手を握ったまま亡くなってしまいました。

死んでしまった」と妹が泣きながら語ると、姉は「俺は、ちゃんと身なりができないうちはどこにも出ないんだ。どうせあの母は亡くなるのだから」と言い、2人はその場で泣きながら口論し、喧嘩が始まりました。

2人はいつの間にか村の神様の前にいました。その神様は姉に対し「お前は親よりも赤い着物でおしゃれをしたいのだから。それではお前を啄木鳥にする」と言い、妹には「汝は、なりふりかまわず懸命に帰って来て、母が生きているうちに帰り喜ばせた。親孝行したのだからこれから雀にしてやる。よって今後は人間と同じ米を食べて生きていくのだ」と言いました。

さて、それから啄木鳥になった姉は、赤い着物を着て、山中を飛び回り、腐ったような木へすがり、木を突いて虫をとって食べる、という生活をするようになりました。雀になった妹は、最後まで親孝行したので、人間と同じ米を食べることができました。

親孝行した妹には、姉とは違った措置を行い「啄木鳥」の生き方と異なった「雀」という人間の生活に近い存在となるよう、神様は取り扱いました。

「啄木鳥」は身なりこそきれいですが、米や穀物は食べられず、苦心して枯れ木に穴をあけて虫をとっても、毎日神様と荒神様に1匹ずつ供えなければならぬので、3匹とつても自分は1匹しか食べられないような仕組みになっているということでした。

石川啄木は、その名前を啄木鳥から付けたと言う人が少なくありません。いずれこの説話は県内の森林地方に広く伝えられている話です。

開催します

絵本プロジェクトいわての

出張絵本サロン

3・11絵本プロジェクトいわてでは、おはなし会やクイズラリーをする「出張絵本サロン」を開催します。入場は無料、来場者には「えほんカー」から絵本のプレゼントがあります。

◆日時：9月23日(土)、午前10時半～午後0時半

◆場所：アバッセたかた（パブリックスペース）

◆問い合わせ先：3・11絵本プロジェクトいわて事務局 ☎019（654）5366

被災者の皆さんへ

住宅再建相談会

市は、被災した人の住宅再建を支援するため、住宅再建相談会を開催します。

◆日時：9月23日(土)、午前10時～午後4時

◆場所：市役所（4号棟）

◆内容：住宅再建補助金や住

宅ローン、契約に関する相談
◆問い合わせ先：市役所被災者支援室（内線437）

県トラック協会

トラックフェスタ
2017 in 大船渡

県トラック協会では、暮らしを運ぶトラックと触れ合える「トラックフェスタ2017 in 大船渡」を開催します。入場は無料です。

◆日時：9月24日(日)、午前10時～午後2時45分

◆場所：㈱マイヤ共同配送センター（大船渡市大船渡町）※会場から大船渡駅前復興施設キヤッセンまで往復シャトルバスが運行されます。

◆内容：トラックの展示や体験乗車、パトカー・白バイとの記念撮影やもちまきなど

◆問い合わせ先：県トラック協会 ☎019（637）2171

北限のゆず

料理講習会・試食会

大船渡農林振興センターで

は、北限のゆずドレッシングを使った「北限のゆず」料理講習会と試食会を開催します。受講は無料です。

◆日時：9月25日(月)、1午前10時～11時半 ②午後2時～3時半（①・②は同じ内容）

◆場所：アバッセたかた（パブリックスペース）

◆定員：30人（①・②各15人）

◆申込期限：9月20日(水)

◆申し込み・問い合わせ先：大船渡農林振興センター農業振興課 ☎0192（27）9914

楽しく学びましょう

認知症カフェ

認知症にやさしい地域支援の会では「認知症カフェ」を開催します。

◆日時：9月28日(木)、午後1時半～3時半

◆場所：コミュニティホール

◆内容：「高齢者の食事について」をテーマに管理栄養士の菅原由紀枝さんのお話し

◆問い合わせ先：認知症にやさしい地域支援の会（菅野） ☎0192（54）4529

安心して地域で暮らすため

高齢者のための権利擁護セミナー

いきいき岩手支援財団では、高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく生活していくため「高齢者のための権利擁護セミナー」を開催します。参加は無料です。

◆日時：10月13日(金)、午後1時半～4時10分

◆場所：いわて情報交流センター（アイーナ）

◆定員：先着500人

◆申し込み・問い合わせ先：いきいき岩手支援財団 ☎019（625）7490

募集します

星空案内人資格認定講座

星のソムリエになろう

宙読みサークル朔では、星空案内人認定資格講座「星のソムリエ®になろう」の受講生を募集します。

◆対象：中学生以上で気仙地区に住んでいる人や通勤・通

学している人

◆場所：カメリアホール

◆定員：20人

◆受講料：3千円（資料代）

◆申込期限：9月20日(水)

◆申し込み・問い合わせ先：宙読みサークル朔（柳谷） ☎080（9013）6673

いつか世界を変える力になる

JICAボランティア

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、開発途上国の人々と共に生活しながら働き、国の発展に貢献するボランティアを募集します。

◆対象：日本国籍を持つ人で、

①青年海外協力隊Ⅱ20～39歳

②シニア海外ボランティアⅡ

40～69歳

◆募集期間：9月29日(金)～11月1日(水)

【体験談&説明会】 概要説明や体験談発表、応募相談などを行います。入場は無料です。

◆日時：①10月12日(木)、午後7時～8時半 ②10月21日(土)、午後1時半～3時半

◆場所：盛岡地域交流センター・マリオス（盛岡市）

お知らせ

調査への協力をお願いします
就業構造基本調査

総務省統計局では、就業構造基本調査を実施します。調査の対象となる世帯は、15歳以上の人がいる世帯の中から無作為に選ばれます（対象世帯には9月下旬に調査員証を携行した調査員が伺います）。

◆問い合わせ先：就業構造基本調査コールセンター ☎0570（07）1937

農業者の皆さんへ

廃農薬を回収します

市は、廃農薬の適正な処理を推進するため、回収を行います（運搬費や処理費は個人負担です）。

◆日時：10月4日(水)、午前9時～11時

◆場所：JAおおふなど西部農業センター（竹駒町）

震災で被害を受けた皆さんへ

個人版私的整理ガイド

ラインのご案内

個人版私的整理ガイドラインを利用することで、震災前からの住宅ローンが免除されます（一定の要件を満たす必要があります）。

◆対象：東日本大震災で被害を受けた人

◆利用するメリット：①生活再建に必要な資産（500万円・義援金など）は手元に残る ②弁護士などの登録専門家が無料で手続きをサポート ③個人信用情報に債務整理情報が登録されない

◆問い合わせ先：個人版私的整理ガイドライン運営委員会

は、北限のゆずドレッシングを使った「北限のゆず」料理講習会と試食会を開催します。受講は無料です。

◆日時：9月25日(月)、1午前10時～11時半 ②午後2時～3時半（①・②は同じ内容）

◆場所：アバッセたかた（パブリックスペース）

◆定員：30人（①・②各15人）

◆申込期限：9月20日(水)

◆申し込み・問い合わせ先：大船渡農林振興センター農業振興課 ☎0192（27）9914

楽しく学びましょう

認知症カフェ

認知症にやさしい地域支援の会では「認知症カフェ」を開催します。

◆日時：9月28日(木)、午後1時半～3時半

◆場所：コミュニティホール

◆内容：「高齢者の食事について」をテーマに管理栄養士の菅原由紀枝さんのお話し

◆問い合わせ先：認知症にやさしい地域支援の会（菅野） ☎0192（54）4529

☎019（606）3622

自衛隊岩手地方協力本部

移転しました

自衛隊岩手地方協力本部は、次のとおり移転しました。

◆新所在地：盛岡市内丸7番25号 盛岡合同庁舎2階

◆問い合わせ先：自衛隊岩手地方協力本部広報室 ☎019（623）3237

森林所有者の皆さんへ

間伐事業の活用を

県では、「いわての森林づくり県民税」を活用し、手入れの行き届かない人工林（スギやカラマツなど）を対象に、所有者の皆さんに代わって間伐を行います。

◆問い合わせ先：大船渡農林振興センター ☎0192（27）9914

10月1日～7日は公証週間
無料の公証相談会

日本公証人連合会では、金銭貸し借りの契約や遺言など

公正証書作成について無料の相談会を行います。

◆日時：10月1日(日)～7日(土)、午前9時半～午後4時(土)、(日)は事前予約が必要です

◆場所・問い合わせ先：一関公証役場 ☎0191（21）2986

弾道ミサイル発射時には

すぐに屋内に避難を！

北朝鮮から、弾道ミサイルが日本に発射された場合などには、関係する地域の住民へ、Jアラートを活用し、防災行政無線で特別なサイレン音とともに発射情報を流すほか、緊急速報メールなどにより発射情報をお知らせします。緊急放送が流れたら、直ちに次の行動をとってください。

【屋外にいる場合】 近くの建物などに避難するか、物陰に身を隠し、地面に伏せ頭部を守る

【屋内にいる場合】 できるだけ窓から離れるか、窓のない部屋へ移動する

◆問い合わせ先：市役所防災課（内線602）

食生活改善推進員
今月のおすすめレシピ

さんまのみそ煮
ほうれん草添え

(1人分) エネルギー 178kcal
食塩相当量 0.7g[※]



材 料(4人分)

さんま……………2尾
しょうが……………15g[※]
だし汁……………125ml[※]
A酒……………大さじ1
砂糖……………大さじ1
酢……………大さじ1
味噌……………大さじ1
ほうれん草……………100g[※]
いりごま……………小さじ1

作り方

- ① さんまは頭と尾を切り、内臓を取り除いて2つに切る。
- ② しょうがは皮をむき、せん切りにする(皮は煮るときに使用)。
- ③ ほうれん草はゆでて3cm位に切りそろえる。
- ④ 鍋にだし汁と調味料Aを入れ、ひと煮立ちしたら、しょうがの皮とさんまを入れ、落しぶたをして10分位中火で煮る。さんまの身を崩さないように上下を返し、よく味をなじませる。
- ⑤ 器にさんまを盛り付け、細切りしょうがをのせ、ほうれん草にごまを振って添える。

旬のさんまは栄養豊富

さんまには良質なタンパク質や鉄分、カルシウム、ビタミンDなどが含まれ栄養豊富です。また、脂に含まれるDHAは脳細胞の活性化、EPAは動脈硬化や脳血栓の予防に効果があります。

脂の乗ったさんまはおいしいですが、食べ過ぎは体重増加を招きますので、1人当たり½尾を目安にしましょう。全国でもトップクラスの漁獲量を誇るさんまを、様々な料理にして食べてみましょう。

◆問い合わせ先…市役所保健課保健係(内線241)

編集後記

▼はじめに、8月号お知らせ版2ページに掲載した「健康・生活カレンダー」中の24日の休日当番歯科医は「越喜来歯科診療所(大船渡市三陸町)」に変更となりましたので、お知らせします。

協定が結ばれ本格始動したピーカンナッツプロジェクト。味に癖がないピーカンナッツは個人的にもおすすめなので、国産ピーカンナッツが陸前高田に定着するのが楽しみです。(田宮)

今年の広報の取材は雨の日が多い。取材で撮った写真を確認しているとふと話題になりました。自分ではないと確信していましたが、先日、一人で取材に行った際もなぜか雨がしとしと。(金野)